

# 清水港統計概況

平成16年(2004年)報

確報版

静岡県清水港管理局

Friendly and efficient port  
(that people choose)  
PORT OF SHIMZU



新興津 袖師埠頭越しの富士山

## 指定統計にかかる港湾調査について

### 1. 調査概要

この統計概要は、統計法に基づく港湾調査規則（昭和26年運輸省令第13号、平成12年1月改正。）により平成16年（1～12月）において、清水港と国内・国外の諸港との間に入入りした船舶・海上貨物の動向を調査し集計したものです。

### 2. 入港船舶及び海上出入貨物

- (1) 入港船舶は、積載貨物の有無にかかわらず、総トン数5トン以上のものを対象としました。
- (2) 入港船舶（隻、総トン数）及び海上出入貨物（貨物数量）の計上時期は、当該船舶の出港（離岸）日の属する月によります。
- (3) 貨物数量のうち、「トン数」は、原則としてフレートトンによります。したがって、容積は1.133立方メートル、重量は1,000キログラムをもって1トンとし、容積又は重量のいずれか大なる方をもって計算することを原則としました。ただし、商習慣に従っている貨物は、その習慣によります。
- (4) 取扱貨物の品種分類は、「港湾統計に用いる品種分類（81品種）」によります。
- (5) 貨物数量のうち、「コンテナ個数」は、20フィートタイプのコンテナへの個数換算による「TEU」の単位で表しました。
- (6) 自動車航送船（フェリー）により運送するバス、乗用車等は、港湾調査規則により、車種別に「フレートトン」に換算し、取扱貨物として計上します。
- (7) 貨物の取扱に実績がない場合、「-」（皆無）の表示をしました。
- (8) この統計概況で用いる港湾用語の意味は次のとおりです。

港湾用語	用語の説明
ないほう 内貨貨物	清水港と国内の港湾との間で直接取引（海上輸送）された貨物。
がいほう 外貨貨物	清水港と外国の港湾との間で直接取引（海上輸送）された貨物。 ただし、国内の他の港湾で一旦中継（船卸、船積）されるものは、「内貨貨物」に含みます。
TEU (ティューユー)	20フィートタイプのコンテナに換算したコンテナ個数の単位。Twenty-foot Equivalent Unitの略。 ※20フィートコンテナ1個を1TEU、40フィートコンテナ1個を2TEUと数えます。
みいり 実入コンテナ	貨物が入ったコンテナ。
から 空コンテナ	貨物が入っていない空のコンテナ。

#### お問い合わせ先

静岡県清水港管理局 企画振興課振興調査係 統計担当あて

電話番号：0543-53-2203

FAX番号：0543-54-0380

E-mailアドレス：port@wbs.ne.jp

ホームページ：www.portofshimizu.com

[【Home > 港湾統計トップ > 年報・月報】](#)

## 目次

1. 概況	ページ
□ 主要指標	1-2
□ 外貨貨物81品種別	3
□ 内貨貨物81品種別	4
□ 主要地域、相手国・県	5-6
□ 外貨コンテナ貨物の定期航路別	7
□ グラフ	8-9
2. グラフでみた清水港の港勢	10-11

清水港統計概況 <平成16年(2004)> \*主要指標\*

入港船舶の概要

清水港の入港船舶は前年比99.4%(以下、断りのない限り前年比)です。の9,727隻、総トン数は102.3%の35,886,293トンでした。  
 内訳は、外航船が105.4%の1,959隻、103.3%の27,944,438トン、内航船が98.0%の7,768隻、99.1%の7,941,855トンでした。  
 このうち、外航コンテナ船は、110.3%の1,100隻、107.0%の20,766,012トンでした。

年次	項目	合計		外航船		内航船		参考)	単位 隻
		隻数(隻)	総トン数(総トン)	隻数(隻)	総トン数(総トン)	隻数(隻)	総トン数(総トン)		
平成16年(2004)	合計	9,727	35,886,293	1,959	27,944,438	7,768	7,941,855	区分	
	うちコンテナ船	1,755	21,100,803	1,100	20,766,012	655	334,791	商船	1,944 5,141
平成15年(2003)	合計	9,785	35,072,785	1,859	27,058,156	7,926	8,014,629	自航	- 1,367
	うちコンテナ船	1,693	19,759,813	997	19,412,264	696	347,549	漁船	11 362
対前年比	合計	99.4%	102.3%	105.4%	103.3%	98.0%	99.1%	その他	4 898
	うちコンテナ船	103.7%	106.8%	110.3%	107.0%	94.1%	96.3%	計	1,959 7,768

海上出入貨物の概要

清水港の海上出入貨物は前年比100.4%の18,309,654トンでした。  
 内訳は、外貿貨物が103.8%の10,478,661トン(輸出は108.1%の4,220,449トン、輸入は101.1%の6,258,222トン)、内貿貨物が96.1%の7,830,993トン(移出は95.1%の2,261,787トン、移入は96.5%の5,569,206トン)でした。  
 このうち、外貿コンテナ貨物(輸出入)は、トン数では109.3%の6,209,262トン、個数(TEU)では110.9%の518,742個でした。

年次	項目	合計	外貿貨物			内貿貨物		
			計	輸出	輸入	計	移出	移入
平成16年(2004)	合計(トン)	18,309,654	10,478,661	4,220,449	6,258,212	7,830,993	2,261,787	5,569,206
	うちコンテナ貨物(トン)	6,209,262	5,503,709	4,133,930	1,369,779	705,553	566,424	139,129
	[コンテナ化率]	[33.9%]	[52.5%]	[98.0%]	[21.9%]	[9.8%]	[28.8%]	[2.7%]
	コンテナ個数(TEU)	518,742	405,964	228,595	177,369	112,778	34,292	78,486
	うちフェリー貨物(トン)	634,235	-	-	-	634,235	291,785	342,450
平成15年(2003)	合計(トン)	18,242,131	10,092,618	3,903,170	6,189,448	8,149,513	2,378,152	5,771,361
	うちコンテナ貨物(トン)	5,682,422	5,056,885	3,788,660	1,268,225	625,537	544,260	81,277
	[コンテナ化率]	[31.1%]	[50.1%]	[97.1%]	[20.5%]	[7.7%]	[26.1%]	[1.5%]
	コンテナ個数(TEU)	467,826	374,562	209,229	165,333	93,264	31,528	61,736
	うちフェリー貨物(トン)	651,220	-	-	-	651,220	293,135	358,085
前年比(%)	合計	100.4%	103.8%	108.1%	101.1%	96.1%	95.1%	96.5%
	うちコンテナ貨物	109.3%	108.8%	109.1%	108.0%	112.8%	104.1%	171.2%
	コンテナ個数	110.9%	108.4%	109.3%	107.3%	120.9%	108.8%	127.1%
	うちフェリー貨物	97.4%	-	-	-	97.4%	99.5%	95.6%

(注) 内貿貨物のコンテナ化率は、フェリー貨物(乗用車、バスなどの運送車輛)を除いて計算してあります。

外国貿易の概要

区分	貿易額	前年比	貿易概況
輸出	2,010,838 百万円	111.4%	3年連続の増加で初の2兆円超。= 全国順位7位 = 二輪自動車、映像機器等が増加しました。
輸入	608,456 百万円	110.4%	4年連続の増加。= 全国順位13位 = 魚介類、原動機、アルミニウム等が増加しました。

(注) 本表は、名古屋税関資料「管内貿易概況」により作成したものです。

けい留施設別の利用状況

単位：トン

区分	埠頭名	輸出		輸入		移出		移入	
		取扱量	前年比	取扱量	前年比	取扱量	前年比	取扱量	前年比
公共岸壁	新興津	815,976	232.6%	286,690	198.5%	10,622	140.9%	8,508	274.0%
	興津第1	3,709	-	5,297	79.5%	4,573	33.1%	62,932	122.0%
	興津第2	5,556	32.9%	47,834	45.9%	5,184	7.8%	182,777	140.0%
	袖師第1	3,319,065	96.9%	1,432,810	111.0%	623,184	107.1%	164,278	121.6%
	袖師第2	10,298	-	756,818	88.7%	12,811	62.2%	1,311,440	97.5%
	江尻新港	190	-	1,796	87.4%	186,444	52.7%	85,952	118.9%
	日の出	1,678	32.1%	95,846	84.1%	315,628	99.4%	386,957	95.7%
	富士見	-	-	849,065	86.5%	202,059	199.4%	855,299	97.2%
三保地区	-	-	808	-	10,934	102.8%	100,550	121.9%	
計		4,156,472	109.2%	3,476,964	99.4%	1,371,439	93.1%	3,158,693	101.7%
専用計		63,930	65.4%	2,685,776	103.4%	874,778	97.0%	2,254,620	84.2%

港湾施設の利用状況

施設区分		施設概要		利用状況				
		棟数 (棟)	有効面積 (㎡)	出庫		入庫		
				取扱量 (トン)	前年比	取扱量 (トン)	前年比	
公共	上屋	14	62,946	683,632	97.6%	688,267	100.5%	
	一般野積場	4	5,468	2,796	104.8%	2,952	111.7%	
	貯木場	木材整理場	1	257,137	111,484	94.1%	123,096	122.3%
		陸上第1貯木場	1	5,533	3,047	81.2%	2,522	62.5%
専用	上屋	営業用	33	105,360	1,238,126	118.1%	1,239,337	118.7%
		専用	-	-	13,207	53.9%	13,403	55.1%
	倉庫	営業用	83	197,201	1,680,962	193.6%	1,719,077	200.1%
		専用	10	17,427	245,243	63.2%	242,486	63.0%
	サイロ	営業用	216	110,827	548,358	160.6%	546,588	163.2%
		専用	23	18,311	561,079	89.9%	545,930	86.5%
	野積場	営業用	1	35,054	593,426	82.2%	586,394	80.9%
		専用	1	18,311	876,561	106.6%	849,716	108.0%

カーフェリーの利用状況(運送車両台数)

車種	清水港乗船		清水港下船	
	台数(台)	前年比	台数(台)	前年比
乗用車	19,549	94.6%	22,172	90.9%
トラック	147	114.0%	126	98.4%
バス	1,735	106.8%	2,220	95.5%
合計	21,431	95.6%	24,518	95.1%

(注) 港湾調査では、カーフェリーによる運送車両をトン数換算し、取扱貨物として計上しています。

(参考) 旅客人員

清水港乗船		清水港下船	
125,122人	97.8%	140,852人	95.1%

清水港統計概況 <平成 16年 (2004)> \* 81品種別 \* =外買貨物 =

輸出

主要品種のうち、金属機械工業品が全体の67.3%を占めます。  
これらの内訳は、自動車部品23.0% (前年比103.4%)、二輪自動車22.5% (104.5%)、産業機械6.5% (124.7%)、電気機械6.2% (144.0%)、その他輸送車両4.8% (114.4%)及びその他輸送機械4.3% (115.6%)となります。

輸入

主要品種は農林産品と鉱産品、化学工業品が全体の69.4%を占めます。  
これらの内訳は、農産品では豆類7.4% (前年比92.1%)、その他農産品4.0% (102.9%)、麦3.4% (115.2%)、林産品では木材チップ14.1% (76.9%)、製材3.8% (144.8%)、鉱産品では金属鉱17.6% (127.8%)、化学工業品ではLNG15.6% (100.0%)、化学薬品3.5% (94.5%)となります。

主要品種 (上位 10品種) 輸出

順位	品種名	貨物量 トン	構成比	前年比	コテナ化率
1 (1)	自動車部品	970,169	23.0%	103.4%	100.0%
2 (2)	二輪自動車	949,405	22.5%	104.5%	100.0%
3 (3)	その他日用品	332,750	7.9%	68.7%	100.0%
4 (4)	産業機械	273,528	6.5%	124.7%	100.0%
5 (5)	電気機械	261,130	6.2%	144.0%	100.0%
6 (6)	その他輸送用車両	203,362	4.8%	114.4%	100.0%
7 (7)	その他輸送機械	181,968	4.3%	115.6%	100.0%
8 (8)	紙・パルプ	139,938	3.3%	90.7%	100.0%
9 (9)	化学薬品	111,068	2.6%	115.2%	42.4%
10 (10)	文具・運動用品・楽器	110,824	2.6%	95.3%	100.0%

(注) 順位におけるカッコ内は、前年順位です。

輸入

順位	品種名	貨物量 トン	構成比	前年比	コテナ化率
1 (3)	金属鉱	1,099,442	17.6%	127.8%	-
2 (2)	LNG (液化天然ガス)	978,460	15.6%	100.0%	-
3 (1)	木材チップ	885,519	14.1%	76.9%	-
4 (4)	豆類	464,281	7.4%	92.1%	-
5 (5)	紙・パルプ	270,408	4.3%	101.9%	45.6%
6 (6)	その他農産品	250,881	4.0%	102.9%	9.4%
7 (13)	製材	238,934	3.8%	144.8%	62.5%
8 (7)	化学薬品	220,217	3.5%	94.5%	43.2%
9 (8)	麦	211,294	3.4%	115.2%	-
10 (12)	木製品	200,542	3.2%	110.2%	10.5%

(注) 順位におけるカッコ内は、前年順位です。

品種名 (注) 1内は順位	貨物量 トン	構成比	前年比	うち コテナ貨物	コテナ化率
農産品					
麦	-	-	-	-	-
米	-	-	-	-	-
とうもろこし	-	-	-	-	-
豆類	-	-	-	-	-
その他雑穀	-	-	-	-	-
[30] 野菜・果物	120	0.0%	60.0%	120	100.0%
綿花	-	-	-	-	-
[25] その他農産品	1,000	0.0%	23.4%	1,000	100.0%
羊毛	-	-	-	-	-
その他畜産品	-	-	-	-	-
[13] 水産品	35,023	0.8%	58.4%	31,794	90.8%
林産品					
原木	-	-	-	-	-
[24] 製材	1,540	0.0%	233.3%	1,540	100.0%
[11] 樹脂類	74,784	1.8%	150.2%	74,784	100.0%
木材チップ	-	-	-	-	-
その他林産品	-	-	-	-	-
新炭	-	-	-	-	-
石炭	-	-	-	-	-
鉄鉱石	-	-	-	-	-
金属鉱	-	-	-	-	-
砂利・砂	-	-	-	-	-
石材	-	-	-	-	-
原油	-	-	-	-	-
りん鉱石	-	-	-	-	-
石灰石	-	-	-	-	-
原塩	-	-	-	-	-
非金属鉱物	-	-	-	-	-
金属機械工業品					
鉄鋼	-	-	-	-	-
鋼材	-	-	-	-	-
[12] 非鉄金属	62,315	1.5%	88.7%	49,382	79.2%
金属製品	-	-	-	-	-
鉄道車輛	-	-	-	-	-
[17] 完成自動車	15,731	0.4%	199.6%	15,731	100.0%
[6] その他輸送用車両	203,362	4.8%	114.4%	203,362	100.0%
[2] 二輪自動車	949,405	22.5%	104.5%	949,405	100.0%
[1] 自動車部品	970,169	23.0%	103.4%	970,169	100.0%
[7] その他輸送機械	181,968	4.3%	115.6%	181,968	100.0%
[4] 産業機械	273,528	6.5%	124.7%	273,528	100.0%
[5] 電気機械	261,130	6.2%	144.0%	261,130	100.0%
測量・光学・電音機器	-	-	-	-	-
事務用機器	-	-	-	-	-
その他機械	-	-	-	-	-
化学工業品					
陶磁器	-	-	-	-	-
セメント	-	-	-	-	-
[28] ガラス類	400	0.0%	76.9%	400	100.0%
[26] 窯業品	586	0.0%	37.1%	586	100.0%
重油	-	-	-	-	-
石油製品	-	-	-	-	-
LNG (液化天然ガス)	-	-	-	-	-
LPG (液化石油ガス)	-	-	-	-	-
その他石油製品	-	-	-	-	-
コークス	-	-	-	-	-
石炭製品	-	-	-	-	-
[9] 化学薬品	111,068	2.6%	115.2%	47,135	42.4%
化学肥料	-	-	-	-	-
[19] 染料・塗料・接着剤	14,291	0.3%	101.8%	14,291	100.0%
軽工業品					
[8] 紙・パルプ	139,938	3.3%	90.7%	139,938	100.0%
[15] 及び印刷用半製品	29,960	0.7%	99.2%	29,960	100.0%
その他繊維工業品	-	-	-	-	-
砂糖	-	-	-	-	-
[20] 製造食品	13,424	0.3%	100.6%	13,424	100.0%
[23] 飲料	2,082	0.0%	35.2%	2,082	100.0%
水	-	-	-	-	-
たばこ	-	-	-	-	-
その他食料工業品	-	-	-	-	-
雑工業品					
[18] がん具	14,737	0.3%	109.0%	14,737	100.0%
衣類・繊維品・履物	-	-	-	-	-
[10] 文具・運動用品・楽器	110,824	2.6%	95.3%	110,824	100.0%
[27] 家具・装飾品	451	0.0%	56.4%	451	100.0%
[3] その他日用品	332,750	7.9%	68.7%	332,750	100.0%
[14] ゴム製品	33,326	0.8%	96.9%	33,326	100.0%
[31] 木製品	20	0.0%	-	20	100.0%
[22] その他製造工業品	4,226	0.1%	97.4%	4,226	100.0%
特殊品					
金属くず	-	-	-	-	-
[16] 再利用資源	27,486	0.7%	156.0%	27,486	100.0%
[29] 動物性製剤原料	308	0.0%	38.5%	308	100.0%
廃棄物	-	-	-	-	-
廃土・砂	-	-	-	-	-
[21] 輸送用容器	6,904	0.2%	345.0%	6,904	100.0%
取合せ品	202,047	4.8%	95.9%	195,623	96.8%
分類不能のもの	145,546	3.4%	144.6%	145,546	100.0%
合計	4,220,449	100.0%	-	4,133,930	-

(注) 取合せ品 (小口混在貨物、船用用品) と分類不能品は、順位付けから除きます。

品種名 (注) 1内は順位	貨物量 トン	構成比	前年比	うち コテナ貨物	コテナ化率
農産品					
[9] 麦	211,294	3.4%	115.2%	-	-
[24] 米	18,547	0.3%	105.0%	-	-
[11] とうもろこし	197,640	3.2%	90.7%	-	-
[4] 豆類	464,281	7.4%	92.1%	-	-
[25] その他雑穀	18,044	0.3%	239.9%	-	-
[39] 野菜・果物	2,484	0.0%	146.9%	1,588	63.9%
綿花	-	-	-	-	-
[6] その他農産品	250,881	4.0%	102.9%	23,699	9.4%
羊毛	-	-	-	-	-
その他畜産品	-	-	-	-	-
[17] 水産品	53,955	0.9%	86.9%	52,522	97.3%
林産品					
[13] 原木	154,050	2.5%	97.0%	-	-
[7] 製材	238,934	3.8%	144.8%	149,429	62.5%
[32] 樹脂類	7,728	0.1%	109.1%	7,728	100.0%
[3] 木材チップ	885,519	14.1%	76.9%	-	-
[47] その他林産品	6	0.0%	0.2%	6	100.0%
[35] 新炭	5,506	0.1%	264.0%	5,506	100.0%
鉱産品					
[29] 石炭	13,269	0.2%	138.5%	-	-
鉄鉱石	-	-	-	-	-
[1] 金属鉱	1,099,442	17.6%	127.8%	-	-
砂利・砂	-	-	-	-	-
石材	-	-	-	-	-
原油	-	-	-	-	-
りん鉱石	-	-	-	-	-
石灰石	-	-	-	-	-
原塩	-	-	-	-	-
[18] 非金属鉱物	42,316	0.7%	118.0%	36,716	86.8%
金属機械工業品					
鉄鋼	-	-	-	-	-
鋼材	-	-	-	-	-
[15] 非鉄金属	111,585	1.8%	149.3%	47,705	42.8%
金属製品	-	-	-	-	-
鉄道車輛	-	-	-	-	-
[44] 完成自動車	377	0.0%	661.4%	377	100.0%
[46] その他輸送用車両	8	0.0%	20.0%	8	100.0%
[38] 二輪自動車	3,387	0.1%	81.9%	3,387	100.0%
[16] 自動車部品	91,996	1.5%	191.1%	91,996	100.0%
[43] その他輸送機械	395	0.0%	195.5%	395	100.0%
[23] 産業機械	24,355	0.4%	152.2%	23,431	96.2%
[27] 電気機械	15,819	0.3%	113.5%	15,819	100.0%
測量・光学・電音機器	-	-	-	-	-
[42] 事務用機器	494	0.0%	1593.5%	494	100.0%
その他機械	-	-	-	-	-
化学工業品					
陶磁器	-	-	-	-	-
セメント	-	-	-	-	-
[31] ガラス類	7,989	0.1%	147.5%	7,989	100.0%
[20] 窯業品	37,513	0.6%	132.5%	37,513	100.0%
重油	-	-	-	-	-
石油製品	-	-	-	-	-
[2] LNG (液化天然ガス)	978,460	15.6%	100.0%	-	-
LPG (液化石油ガス)	-	-	-	-	-
その他石油製品	-	-	-	-	-
コークス	-	-	-	-	-
石炭製品	-	-	-	-	-
[8] 化学薬品	220,217	3.5%	94.5%	95,198	43.2%
化学肥料	-	-	-	-	-
[37] 染料・塗料・接着剤	4,564	0.1%	162.1%	4,564	100.0%
軽工業品					
[5] 紙・パルプ	270,408	4.3%	101.9%	123,286	45.6%
[30] 及び印刷用半製品	10,444	0.2%	166.3%	10,444	100.0%
その他繊維工業品	-	-	-	-	-
砂糖	-	-	-	-	-
[12] 製造食品	181,368	2.9%	108.7%	181,368	100.0%
[34] 飲料	5,655	0.1%	72.1%	5,655	100.0%
水	-	-	-	-	-
たばこ	-	-	-	-	-
[33] その他食料工業品	5,838	0.1%	111.9%	5,838	100.0%
雑工業品					
[36] がん具	5,167	0.1%	143.6%	5,167	100.0%
衣類・繊維品・履物	-	-	-	-	-
[26] 文具・運動用品・楽器	16,430	0.3%	98.5%	16,430	100.0%
[19] 家具・装飾品	38,039	0.6%	71.1%	38,039	100.0%
[14] その他日用品	126,360	2.0%	64.9%	126,360	100.0%
[28] ゴム製品	14,079	0.2%	146.2%	14,079	100.0%
[10] 木製品	200,542	3.2%	110.2%	21,032	10.5%
[41] その他製造工業品	607	0.0%	1264.6%	607	100.0%
特殊品					
[45] 金属くず	23	0.0			

清水港統計概況<平成16年(2004)> \* 81品種別 \* =内買貨物=

移出

主要品種のうち特殊品が全体の53.2%を占めます。  
これらの内訳は、廃棄物34.3% (前年比96.4%)、動植物性製造飼料14.7% (89.6%)、金属くず4.2% (98.9%)となります。  
次に金属機械工業品18.5% <自動車部品9.7% (87.2%)、二輪自動車5.4% (110.6%)、その他輸送車両1.7% (135.7%)、電気機械1.7% (87.6%)、化学工業品14.5% <化学薬品7.9% (120.7%)、重油6.6% (90.0%)>となります。

移入

主要品種は化学工業品が全体の87.0%を占めます。  
これらの内訳は石油製品39.3% (前年比91.4%)、重油17.3% (96.1%)、セメント16.7% (97.4%)、LPG7.6% (94.0%)、化学薬品5.6% (106.4%)、その他石油製品0.5% (219.8%)となります。

主要品種(上位10品種)  
移出)

順位	品種名	貨物量 トン	構成比	前年比	コテナ化率
1 (1)	廃棄物	675,384	34.3%	96.4%	-
2 (2)	動植物性製造飼料	288,884	14.7%	89.6%	-
3 (3)	自動車部品	190,558	9.7%	87.2%	100.0%
4 (5)	化学薬品	155,033	7.9%	120.7%	0.3%
5 (4)	重油	129,700	6.6%	90.0%	-
6 (6)	二輪自動車	106,695	5.4%	110.6%	100.0%
7 (9)	その他日用品	85,148	4.3%	104.9%	100.0%
8 (7)	金属くず	83,121	4.2%	98.9%	-
9 (12)	その他輸送車両	33,642	1.7%	135.7%	100.0%
10 (10)	電気機械	33,585	1.7%	87.6%	100.0%

(注) 順位におけるカッコ内の数値は、前年順位です。

移入)

順位	品種名	貨物量 トン	構成比	前年比	コテナ化率
1 (1)	石油製品	2,052,442	39.3%	91.4%	-
2 (2)	重油	903,479	17.3%	96.1%	-
3 (3)	セメント	873,261	16.7%	97.4%	-
4 (4)	LPG(液化石油ガス)	395,173	7.6%	94.0%	-
5 (5)	化学薬品	290,323	5.6%	106.4%	2.8%
6 (6)	水産品	260,526	5.0%	110.4%	0.9%
7 (7)	鋼材	149,886	2.9%	121.7%	-
8 (9)	紙・パルプ	71,193	1.4%	159.9%	28.2%
9 (8)	麦	54,949	1.1%	65.6%	-
10 (13)	その他石油製品	24,451	0.5%	219.8%	-

(注) 順位におけるカッコ内の数値は、前年順位です。

品種名 (注1)内は順位	貨物量 トン	構成比	前年比	うち コテナ貨物	コテナ化率
農水産品					
小麦	-	-	-	-	-
米	-	-	-	-	-
[27] とろろこし	1,100	0.1%	74.4%	-	-
[22] 豆類	4,270	0.2%	122.1%	-	-
その他雑穀	-	-	-	-	-
[21] 野菜・果物	4,648	0.2%	154.9%	2,520	54.2%
綿花	-	-	-	-	-
[18] その他農産品	5,800	0.3%	102.0%	-	-
羊毛	-	-	-	-	-
その他畜産品	-	-	-	-	-
[23] 水産品	3,434	0.2%	343.0%	1,080	31.5%
林産品					
原木	-	-	-	-	-
[25] 製材	2,600	0.1%	-	2,600	100.0%
[31] 樹脂類	200	0.0%	142.9%	200	100.0%
木材チップ	-	-	-	-	-
その他林産品	-	-	-	-	-
薪炭	-	-	-	-	-
鉱産品					
石炭	-	-	-	-	-
鉄鉱石	-	-	-	-	-
金属鉱	-	-	-	-	-
[19] 砂利・砂	5,600	0.3%	102.2%	-	-
石材	-	-	-	-	-
原油	-	-	-	-	-
りん鉱石	-	-	-	-	-
石灰石	-	-	-	-	-
原塩	-	-	-	-	-
非金属鉱物	-	-	-	-	-
金属機械工業品					
鉄鋼	-	-	-	-	-
鋼材	-	-	-	-	-
[15] 非鉄金属	12,740	0.6%	96.0%	300	2.4%
金属製品	-	-	-	-	-
鉄道車輛	-	-	-	-	-
[30] 完成自動車	340	0.0%	850.0%	340	100.0%
[9] その他輸送車両	33,642	1.7%	135.7%	33,642	100.0%
[6] 二輪自動車	106,695	5.4%	110.6%	106,695	100.0%
[3] 自動車部品	190,558	9.7%	87.2%	190,558	100.0%
[13] その他輸送機械	19,567	1.0%	90.6%	13,554	69.3%
[14] 産業機械	14,272	0.7%	73.3%	14,272	100.0%
[10] 電気機械	33,585	1.7%	87.6%	33,585	100.0%
事務用機器	-	-	-	-	-
その他機械	-	-	-	-	-
化学工業品					
陶磁器	-	-	-	-	-
セメント	-	-	-	-	-
ガラス類	-	-	-	-	-
窯業品	-	-	-	-	-
[5] 重油	129,700	6.6%	90.0%	-	-
[17] 石油製品	9,103	0.5%	41.6%	-	-
LNG(液化天然ガス)	-	-	-	-	-
LPG(液化石油ガス)	-	-	-	-	-
その他石油製品	-	-	-	-	-
コークス	-	-	-	-	-
石炭製品	-	-	-	-	-
[4] 化学薬品	155,033	7.9%	120.7%	515	0.3%
化学肥料	-	-	-	-	-
[20] 肥料(主剤・副産物)	5,260	0.3%	328.8%	5,260	100.0%
[24] 紙・パルプ	3,145	0.2%	34.0%	2,646	84.1%
[29] 糸及び繊維半製品	480	0.0%	92.3%	480	100.0%
その他繊維工業品	-	-	-	-	-
砂糖	-	-	-	-	-
[26] 製造食品	2,481	0.1%	203.4%	2,481	100.0%
[35] 飲料	20	0.0%	-	20	100.0%
[12] 水	20,032	1.0%	24.5%	-	-
たばこ	-	-	-	-	-
その他食料工業品	-	-	-	-	-
雑工業品					
[31] がん具	200	0.0%	10.9%	200	100.0%
衣類・繊維品・寝物	-	-	-	-	-
[11] 文具・運動用品・楽器	26,257	1.3%	105.7%	26,257	100.0%
家具装飾品	-	-	-	-	-
[7] その他日用品	85,148	4.3%	104.9%	85,148	100.0%
[16] ゴム製品	10,841	0.6%	182.5%	10,841	100.0%
木製品	-	-	-	-	-
[28] その他製造工業品	980	0.0%	4900.0%	120	12.2%
[8] 金属くず	83,121	4.2%	98.9%	-	-
[31] 再利用資源	200	0.0%	-	200	100.0%
[2] 動植物性製造飼料	288,884	14.7%	89.6%	40	0.01%
[1] 廃棄物	675,384	34.3%	96.4%	-	-
廃土・砂	-	-	-	-	-
[34] 輸送用容器	180	0.0%	-	180	100.0%
取合せ品	33,252	1.7%	154.8%	31,440	94.6%
分類不能のもの	1,250	0.1%	120.2%	1,250	100.0%
合計	1,970,002	100.0%	-	566,424	-

(注1) フェリー貨物<金属機械工業品に分類される自動車(運送車輛)>を除きます。  
(注2) 取合せ品(小口混在貨物、船用品)と分類不能品は、順位付けから除きます。

品種名 (注1)内は順位	貨物量 トン	構成比	前年比	うち コテナ貨物	コテナ化率
農水産品					
[9] 小麦	54,949	1.1%	65.6%	-	-
米	-	-	-	-	-
[19] とろろこし	3,524	0.1%	23.3%	-	-
[17] 豆類	3,902	0.1%	115.2%	-	-
その他雑穀	-	-	-	-	-
[49] 野菜・果物	6	0.0%	-	6	100.0%
綿花	-	-	-	-	-
[21] その他農産品	3,207	0.1%	340.8%	3,207	100.0%
羊毛	-	-	-	-	-
[43] その他畜産品	99	0.0%	-	99	100.0%
[6] 水産品	260,526	5.0%	110.4%	2,250	0.9%
林産品					
原木	-	-	-	-	-
[11] 製材	14,601	0.3%	157.9%	14,601	100.0%
[13] 樹脂類	11,812	0.2%	127.0%	11,812	100.0%
木材チップ	-	-	-	-	-
[35] その他林産品	834	0.0%	298.9%	834	100.0%
[31] 薪炭	1,359	0.0%	65.5%	1,209	89.0%
石炭	-	-	-	-	-
鉄鉱石	-	-	-	-	-
金属鉱	-	-	-	-	-
[23] 砂利・砂	2,900	0.1%	96.6%	-	-
石材	-	-	-	-	-
原油	-	-	-	-	-
[39] りん鉱石	250	0.0%	-	-	-
[12] 石灰石	13,300	0.3%	62.0%	-	-
[36] 原塩	802	0.0%	11.9%	-	-
[22] 非金属鉱物	2,906	0.1%	97.3%	1,531	52.7%
金属機械工業品					
鉄鋼	-	-	-	-	-
[7] 鋼材	149,886	2.9%	121.7%	-	-
[16] 非鉄金属	5,390	0.1%	1084.5%	4,050	75.1%
金属製品	-	-	-	-	-
鉄道車輛	-	-	-	-	-
完成自動車	-	-	-	-	-
その他輸送車両	-	-	-	-	-
[45] 二輪自動車	43	0.0%	390.9%	43	100.0%
[30] 自動車部品	1,416	0.0%	73.5%	1,416	100.0%
[27] その他輸送機械	2,034	0.0%	2013.9%	64	3.1%
[25] 産業機械	2,401	0.0%	414.0%	672	28.0%
[37] 電気機械	524	0.0%	187.8%	524	100.0%
事務用機器	-	-	-	-	-
その他機械	-	-	-	-	-
化学工業品					
陶磁器	-	-	-	-	-
[3] セメント	873,261	16.7%	97.4%	-	-
[38] ガラス類	444	0.0%	162.6%	444	100.0%
[26] 窯業品	2,344	0.0%	1749.3%	2,344	100.0%
[2] 重油	903,479	17.3%	96.1%	-	-
[1] 石油製品	2,052,442	39.3%	91.4%	-	-
LNG(液化天然ガス)	-	-	-	-	-
LPG(液化石油ガス)	-	-	-	-	-
[4] LPG(液化石油ガス)	395,173	7.6%	94.0%	-	-
[10] その他石油製品	24,451	0.5%	219.8%	-	-
[33] コークス	1,090	0.0%	-	-	-
石炭製品	-	-	-	-	-
[5] 化学薬品	290,323	5.6%	106.4%	8,186	2.8%
[29] 化学肥料	1,460	0.0%	58.0%	-	-
[32] 肥料(主剤・副産物)	1,271	0.0%	80.0%	280	22.0%
[8] 紙・パルプ	71,193	1.4%	159.9%	20,096	28.2%
[42] 糸及び繊維半製品	167	0.0%	21.5%	167	100.0%
その他繊維工業品	-	-	-	-	-
[34] 砂糖	1,000	0.0%	32.4%	-	-
[14] 製造食品	11,782	0.2%	160.3%	11,782	100.0%
[18] 飲料	3,669	0.1%	169.6%	3,669	100.0%
水	-	-	-	-	-
たばこ	-	-	-	-	-
[28] その他食料工業品	1,783	0.0%	-	1,783	100.0%
雑工業品					
[48] がん具	10	0.0%	-	10	100.0%
衣類・繊維品・寝物	-	-	-	-	-
[40] 文具・運動用品・楽器	235	0.0%	81.0%	235	100.0%
[41] 家具装飾品	183	0.0%	237.7%	183	100.0%
[15] その他日用品	8,258	0.2%	67.2%	8,258	100.0%
[47] ゴム製品	12	0.0%	92.3%	12	100.0%
[43] 木製品	99	0.0%	10.0%	99	100.0%
その他製造工業品	-	-	-	-	-
特殊品					
[46] 再利用資源	18	0.0%	81.8%	18	100.0%
[24] 動植物性製造飼料	2,642	0.1%	190.1%	838	31.7%
廃棄物	-	-	-	-	-
廃土・砂	-	-	-	-	-
[20] 輸送用容器	3,476	0.1%	1342.1%	3,476	100.0%
取合せ品	34,386	0.7%	261.5%		

清水港統計概況<平成16年(2004年)> \*主要地域、相手国・県別\* =外貿貨物=

輸出

輸出貨物の主な仕向地域を構成比で表すと、東アジア29.4% (前年比115.1%)、東南アジア27.2% (102.7%)、北アメリカ24.9% (102.2%)、ヨーロッパ17.6% (115.6%)となります。  
 相手国の上位5ヶ国を構成比で表すと、アメリカ23.8% (102.4%)、シンガポール14.8% (117.1%)、中国(香港含む)13.0% (114.0%)、台湾10.3% (115.5%)、オランダ7.2% (115.7%)となります。

仕向地域					仕向国												
順位	地域名	貨物量 トン	構成比	前年比	うちコンテナ貨物				順位	国名	貨物量 トン	構成比	前年比	うちコンテナ貨物			
					貨物量 トン	コンテナ化率	前年比	順位						前年比	貨物量 トン	コンテナ化率	前年比
1 (2)	東アジア	1,239,726	29.4%	115.1%	1,172,145	94.5%	1	119.4%	1 (1)	アメリカ	1,003,922	23.8%	102.4%	1,003,922	100.0%	1	102.4%
2 (1)	東南アジア	1,147,448	27.2%	102.7%	1,137,224	99.1%	2	102.4%	2 (2)	シンガポール	625,220	14.8%	117.1%	624,496	99.9%	2	117.0%
3 (3)	北アメリカ	1,048,865	24.9%	102.2%	1,048,865	100.0%	3	102.2%	3 (3)	中国(香港含)	548,263	13.0%	114.0%	548,263	100.0%	3	119.6%
4 (4)	ヨーロッパ	742,624	17.6%	115.6%	742,624	100.0%	4	115.6%	4 (4)	台湾	432,636	10.3%	115.5%	432,636	100.0%	4	121.4%
5 (5)	中央アメリカ	27,767	0.7%	111.9%	27,767	100.0%	5	111.9%	5 (5)	オランダ	305,475	7.2%	115.7%	305,475	100.0%	5	115.7%
	その他計	14,019	0.3%	-	5,305	-		-	6 (7)	韓国	258,827	6.1%	117.1%	253,678	98.0%	7	152.0%
	合計	4,220,449	100.0%	108.1%	4,133,930	98.0%			7 (8)	ドイツ	211,720	5.0%	114.0%	211,720	100.0%	6	114.0%
									8 (9)	タイ	187,304	4.4%	109.9%	177,804	94.9%	9	108.7%
									9 (6)	インドネシア	179,625	4.3%	71.0%	179,625	100.0%	8	71.0%
									10 (10)	イギリス	177,460	4.2%	123.3%	177,460	100.0%	10	123.3%
										その他計	289,997	6.9%	-	218,851	-		-
										合計	4,220,449	100.0%		4,133,930	98.0%		

輸入

輸入貨物の主な仕出地域を構成比で表すと、東南アジア36.6% (前年比106.0%)、大洋州21.8% (113.3%)、北アメリカ19.8% (82.6%)、東アジア10.8% (119.2%)、ヨーロッパ3.8% (108.0%)となります。  
 相手国の上位5ヶ国を構成比で表すと、オーストラリア20.0% (117.9%)、マレーシア18.6% (94.0%)、アメリカ12.3% (74.6%)、インドネシア14.8% (149.6%)、カナダ7.5% (99.3%)となります。

仕出地域					仕出国												
順位	地域名	貨物量 トン	構成比	前年比	うちコンテナ貨物				順位	国名	貨物量 トン	構成比	前年比	うちコンテナ貨物			
					貨物量 トン	コンテナ化率	前年比	順位						前年比	貨物量 トン	コンテナ化率	前年比
1 (1)	東南アジア	2,289,819	36.6%	106.0%	430,618	18.8%	2	103.1%	1 (2)	オーストラリア	1,250,181	20.0%	117.9%	3,465	0.3%		90.0%
2 (3)	大洋州	1,366,399	21.8%	113.3%	4,000	0.3%	5	57.7%	2 (1)	マレーシア	1,161,220	18.6%	94.0%	19,740	1.7%		94.4%
3 (2)	北アメリカ	1,239,773	19.8%	82.6%	85,396	6.9%	4	82.0%	3 (3)	アメリカ	767,339	12.3%	74.6%	48,316	6.3%	9	53.1%
4 (4)	東アジア	678,212	10.8%	119.2%	607,810	89.6%	1	121.2%	4 (4)	インドネシア	718,849	11.5%	149.6%	67,977	9.5%	7	123.6%
5 (6)	ヨーロッパ	238,851	3.8%	108.0%	233,662	97.8%	3	105.7%	5 (5)	カナダ	472,434	7.5%	99.3%	17,419	3.7%		131.8%
	その他計	445,158	7.1%	-	8,293	-		-	6 (6)	韓国	332,346	5.3%	126.3%	308,966	93.0%	1	130.4%
	合計	6,258,212	100.0%	101.1%	1,369,779	21.9%			7 (10)	台湾	182,348	2.9%	101.1%	181,495	99.5%	2	100.6%
									8 (8)	タイ	173,570	2.8%	72.0%	158,403	91.3%	3	107.0%
									10 (11)	中国(香港含)	163,518	2.6%	130.4%	162,371	99.3%	5	240.8%
										その他計	1,036,407	16.6%	-	401,627	-		-
										合計	6,258,212	100.0%		1,369,779	21.9%		

コンテナ貨物量が上位10ヶ国の別掲載

順位	国名	貨物量 トン	構成比	前年比	うちコンテナ貨物			
					貨物量 トン	コンテナ化率	前年比	順位
11 (10)	シンガポール	132,503	2.1%	108.6%	132,192	99.8%	4	110.2%
16 (13)	オランダ	73,339	1.2%	111.6%	73,339	100.0%	6	111.6%
17 (14)	フィリピン	71,073	1.1%	138.8%	50,911	71.6%	8	99.4%
18 (19)	ベトナム	31,050	0.5%	105.7%	19,759	63.6%	10	99.9%

清水港統計概況<平成16年(2004年)> \* 主要地域、相手国・県別 \* =内貿貨物=

■移出

仕向地域					仕向県												
順位	地域名	貨物量 トン	構成比	前年比	うちコンテナ貨物				順位	県名	貨物量 トン	構成比	前年比	うちコンテナ貨物			
					貨物量 トン	コンテナ比率	順序	前年比						貨物量 トン	コンテナ比率	順序	前年比
1 (1)	関東	576,238	29.3%	98.5%	566,264	98.3%		104.0%	1 (1)	東京	517,629	26.3%	106.1%	515,501	99.6%		105.7%
2 (4)	九州	144,902	7.4%	112.9%	-	-		-	2 (2)	北海道	114,687	5.8%	78.5%	-	-		-
3 (3)	東海	132,683	6.7%	93.4%	160	0.1%		-	3 (3)	静岡	103,202	5.2%	88.9%	-	-		-
4 (5)	東北	121,539	6.2%	100.2%	-	-		-	4 (8)	青森	53,784	2.7%	160.6%	-	-		-
5 (2)	北海道	114,687	5.8%	78.5%	-	-		-	5 (23)	和歌山	52,883	2.7%	870.2%	-	-		-
6 (6)	近畿	111,507	5.7%	190.1%	-	-		-	6 (4)	神奈川	51,107	2.6%	69.3%	50,765	99.3%		90.0%
7 (7)	中国	47,906	2.4%	84.0%	-	-		-	7 (6)	鹿児島	51,034	2.6%	133.1%	-	-		-
8 (8)	四国	6,451	0.3%	60.0%	-	-		-	8 (10)	福岡	40,009	2.0%	126.0%	-	-		-
9 (9)	沖縄	1,963	0.1%	25.1%	-	-		-	9 (9)	兵庫	38,990	2.0%	116.6%	-	-		-
その他		712,126	36.1%		-	-		-	10 (11)	岩手	31,056	1.6%	116.4%	-	-		-
合計		1,970,002	100.0%	82.8%	566,424	28.8%			その他計		915,621	46.5%		-	-		-
									合計		1,970,002	100.0%		566,424	28.8%		

(注)カーフェリー貨物を除きます。

■移入

仕向地域					仕出県												
順位	地域名	貨物量 トン	構成比	前年比	うちコンテナ貨物				順位	県名	貨物量 トン	構成比	前年比	うちコンテナ貨物			
					貨物量 トン	コンテナ比率	順序	前年比						貨物量 トン	コンテナ比率	順序	前年比
1 (1)	関東	2,278,078	43.6%	86.6%	119,648	5.3%		176.0%	1 (1)	神奈川	1,247,506	23.9%	86.0%	2,126	0.2%		147.8%
2 (2)	近畿	1,606,580	30.7%	133.8%	4,683	0.3%		359.7%	2 (2)	千葉	883,415	16.9%	84.3%	-	-		-
3 (3)	東海	725,982	13.9%	81.6%	-	-		-	3 (4)	兵庫	769,557	14.7%	132.9%	4,683	0.6%		363.6%
4 (5)	四国	175,053	3.3%	143.4%	14,602	8.3%		122.3%	4 (3)	三重	578,637	11.1%	88.1%	-	-		-
5 (4)	九州	75,635	1.4%	35.0%	-	-		-	5 (5)	和歌山	501,360	9.6%	126.7%	-	-		-
6 (7)	中国	50,592	1.0%	92.5%	-	-		-	6 (7)	大阪	335,663	6.4%	148.5%	-	-		-
7 (6)	東北	37,737	0.7%	68.6%	-	-		-	7 (6)	愛知	146,666	2.8%	63.1%	-	-		-
8 (9)	北海道	13,087	0.3%	118.1%	196	1.5%		-	8 (9)	東京	117,528	2.2%	173.5%	117,522	100.0%		176.7%
その他		264,012	5.1%		-	-		-	9 (11)	愛媛	90,341	1.7%	180.6%	14,602	16.2%		122.3%
合計		5,226,756	100.0%	90.6%	139,129	2.7%			10 (8)	福岡	55,578	1.1%	-	-	-		-
									その他計		500,505	9.6%		196	0.0%		-
									合計		5,226,756	100.0%		139,129	2.7%		

(注)カーフェリー貨物を除きます。

清水港統計概況<平成16年(2004年)> \* 外資コンテナ貨物の定期航路別 \*

■入港船舶の概要

定期航路名	隻数				総トン数				
	隻数	構成比	前年比	順位	総トン数	構成比	前年比	順位	
北米・欧州	53	4.8%	101.9%	7 (7)	2,488,991	12.0%	94.7%	3 (3)	
北米西岸	PNW	75	6.8%	96.2%	4 (8)	2,340,455	11.3%	98.8%	5 (4)
	PSW	8	0.7%	-	11 -	240,063	1.2%	-	11 -
ヨーロッパ	62	5.6%	108.8%	6 (5)	4,639,374	22.3%	105.1%	1 (1)	
インドネシア	129	11.7%	82.2%	3 (2)	2,353,542	11.3%	81.8%	4 (2)	
タイ・インドシナ	149	13.5%	136.7%	2 (3)	2,084,653	10.0%	132.9%	6 (6)	
シンガポール・マレーシア	50	4.5%	119.0%	10 (8)	1,554,464	7.5%	123.7%	7 (7)	
フィリピン	75	6.8%	178.6%	4 (9)	1,017,215	4.9%	141.9%	8 (9)	
台湾	53	4.8%	101.9%	7 (7)	959,702	4.6%	105.5%	9 (8)	
韓国	393	35.7%	110.7%	1 (1)	2,747,477	13.2%	117.5%	2 (5)	
中国	53	4.8%	100.0%	7 (6)	340,076	1.6%	101.1%	10 (10)	
合計	1,100	100.0%			20,766,012	100.0%			

(注)北米西岸(PSW)は、平成16年に新設された航路です。

【用語の説明】

PNW(ピーエヌダブル): 北米太平洋北部地域のオレゴン州以北の諸港。Pacific North Westの略。

PSW(ピーエスダブル): 北米太平洋南部地域のカリフォルニア州諸港。Pacific South Westの略。

■コンテナ貨物の概要

定期航路名	輸 出					輸 入					
	貨物量 トン	[実入個数] TEU	構成比	前年比	順位	貨物量 トン	[実入個数] TEU	構成比	前年比	順位	
北米・欧州	655,022	[32,440]	15.8%	103.5%	2 (2)	36,927	[3,329]	2.7%	48.0%	9 (6)	
北米西岸	PNW	325,720	[16,135]	7.9%	102.1%	4 (6)	56,226	[5,580]	4.1%	108.4%	7 (8)
	PSW	39,520	[1,976]	1.0%	-	11 -	502	[40]	-	-	11 -
ヨーロッパ	1,176,854	[58,375]	28.5%	117.2%	1 (1)	275,419	[25,425]	20.1%	108.6%	2 (2)	
タイ・インドシナ	286,398	[14,488]	102.2%	85.2%	7 (5)	144,022	[16,734]	261.7%	95.9%	4 (5)	
インドネシア	469,212	[23,615]	11.4%	81.2%	3 (3)	214,202	[29,211]	15.6%	98.0%	3 (3)	
シンガポール・マレーシア	293,802	[14,851]	7.1%	161.4%	6 (8)	87,968	[10,826]	6.4%	157.2%	6 (7)	
フィリピン	280,100	[14,220]	6.8%	167.6%	8 (9)	55,026	[7,218]	4.0%	173.4%	8 (9)	
台湾	324,583	[15,707]	7.9%	96.3%	5 (4)	138,411	[14,010]	10.1%	91.6%	5 (4)	
韓国	220,726	[11,105]	5.3%	120.5%	9 (7)	341,949	[35,912]	25.0%	128.7%	1 (1)	
中国	61,993	[3,231]	1.5%	126.1%	10 (10)	19,127	[3,892]	1.4%	151.9%	10 (10)	
合計	4,133,930	[206,143]	100.0%			1,369,779	[152,177]	100.0%			



コンテナ船荷役 (新興津埠頭)



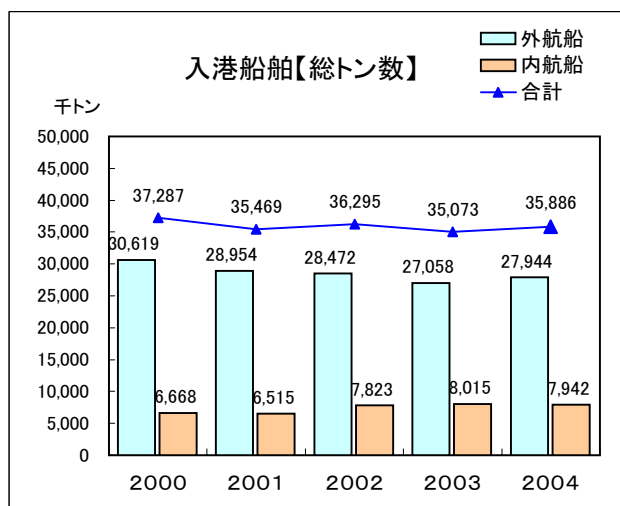
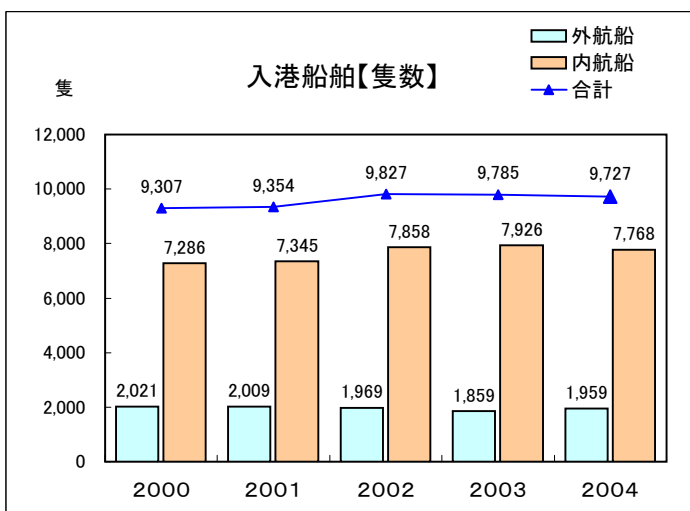
夜間荷役 (袖師埠頭)

清水港統計概況

**\* グラフでみた清水港の港勢 \***

■ 入港船舶

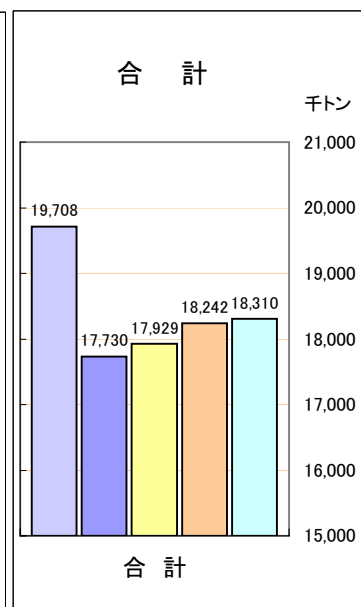
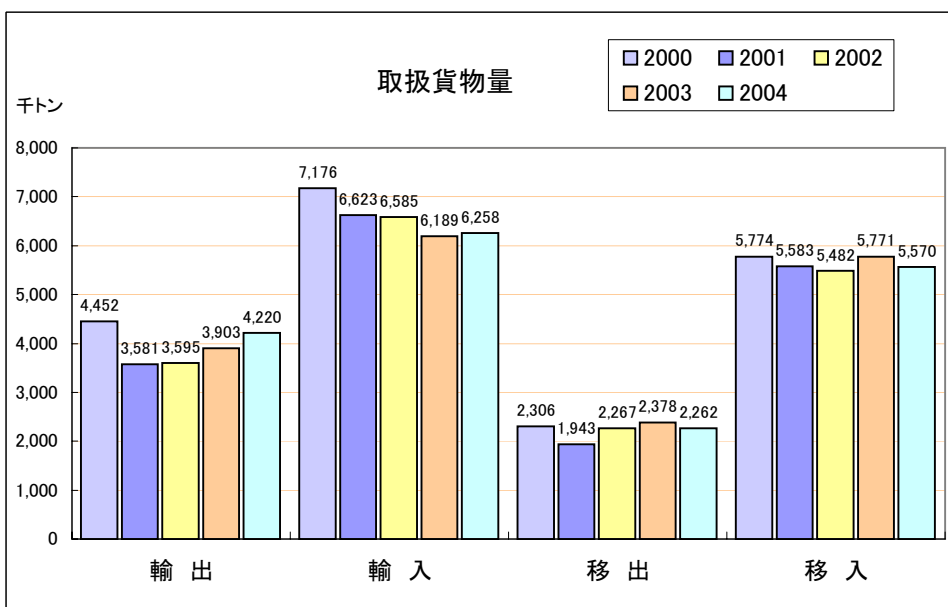
	合計		外航船				内航船			
	隻数	総トン数	隻数	総トン数	うちコンテナ船		隻数	総トン数	うちコンテナ船	
		G/T		G/T	隻数	総トン数 G/T		G/T	隻数	総トン数 G/T
2000	9,307	37,286,972	2,021	30,619,103	839	19,111,317	7,286	6,667,869	275	289,651
2001	9,354	35,469,467	2,009	28,954,135	970	20,213,368	7,345	6,515,332	395	349,408
2002	9,827	36,295,421	1,969	28,471,924	1,008	19,707,301	7,858	7,823,497	705	455,647
2003	9,785	35,072,785	1,859	27,058,156	997	19,412,264	7,926	8,014,629	696	347,549
2004	9,727	35,886,293	1,959	27,944,438	1,100	20,766,012	7,768	7,941,855	655	334,791



■ 取扱貨物

(単位:トン)

	合計	外国貿易			内国貿易		
		計	輸出	輸入	計	移出	移入
2000	19,707,598	11,627,627	4,451,715	7,175,912	8,079,971	2,306,034	5,773,937
2001	17,730,611	10,204,426	3,580,960	6,623,466	7,526,185	1,943,246	5,582,939
2002	17,929,019	10,180,459	3,595,128	6,585,331	7,748,560	2,266,830	5,481,730
2003	18,242,131	10,092,618	3,903,170	6,189,448	8,149,513	2,378,152	5,771,361
2004	18,309,654	10,478,661	4,220,449	6,258,212	7,830,993	2,261,787	5,569,206

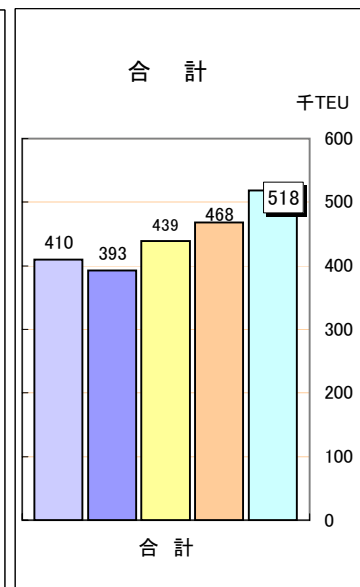
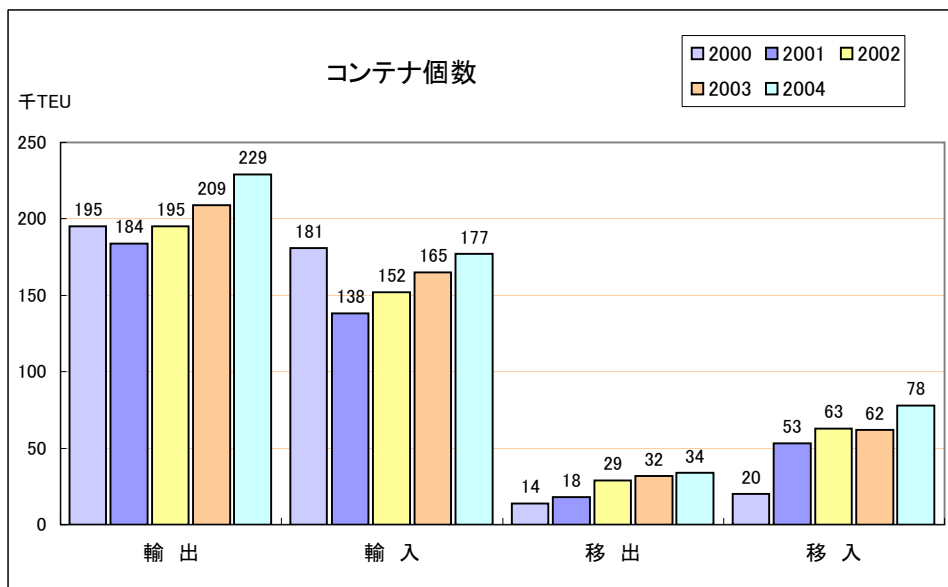


### \* グラフでみた清水港の港勢 \*

■ コンテナ取扱個数(実入コンテナ+空コンテナ)

(単位:TEU)

	合計	外国貿易			内国貿易		
		計	輸出	輸入	計	移出	移入
2000	409,627	375,885	195,355	180,530	33,742	13,953	19,789
2001	393,243	321,282	183,524	137,758	71,961	18,463	53,498
2002	439,168	347,338	195,033	152,305	91,830	28,933	62,897
2003	467,826	374,562	209,229	165,333	93,264	31,528	61,736
2004	518,742	405,964	228,595	177,369	112,778	34,292	78,486

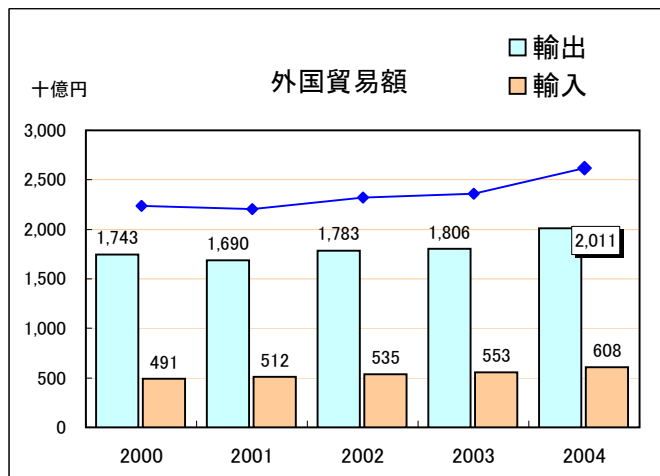


■ 外国貿易額

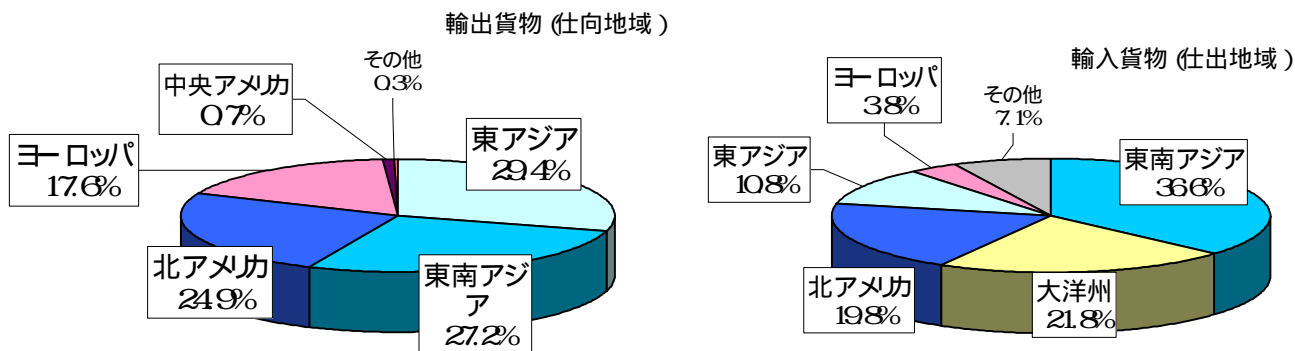
(単位:百万円)

	合計	輸出金額	輸入金額
2000	2,234,125	1,743,427	490,698
2001	2,201,905	1,690,325	511,580
2002	2,317,927	1,783,116	534,811
2003	2,358,391	1,805,630	552,761
2004	2,619,294	2,010,838	608,456

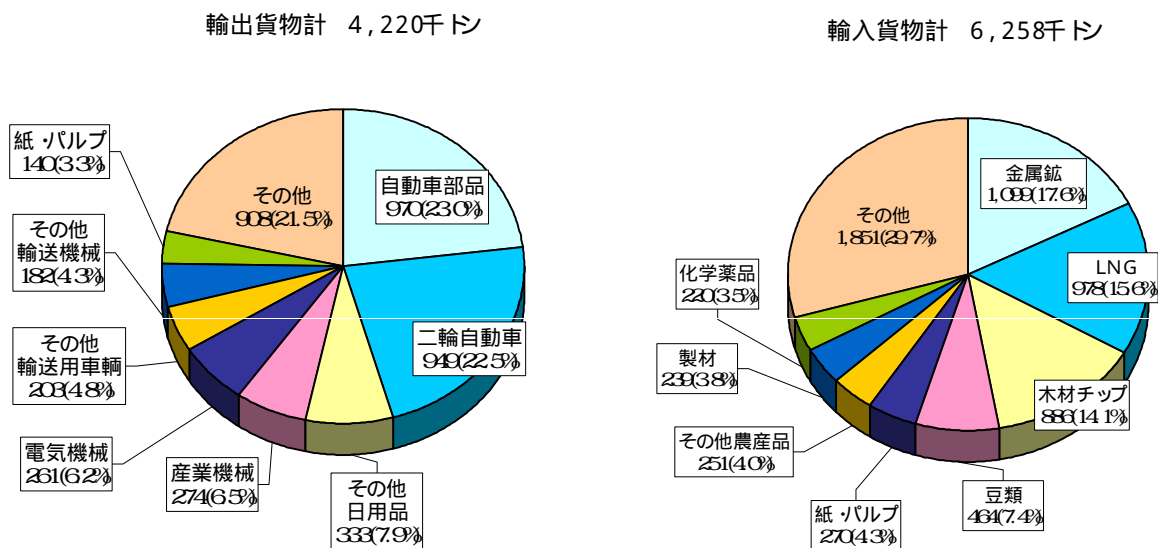
(注)本表は、名古屋税関資料「管内貿易概況」により作成。



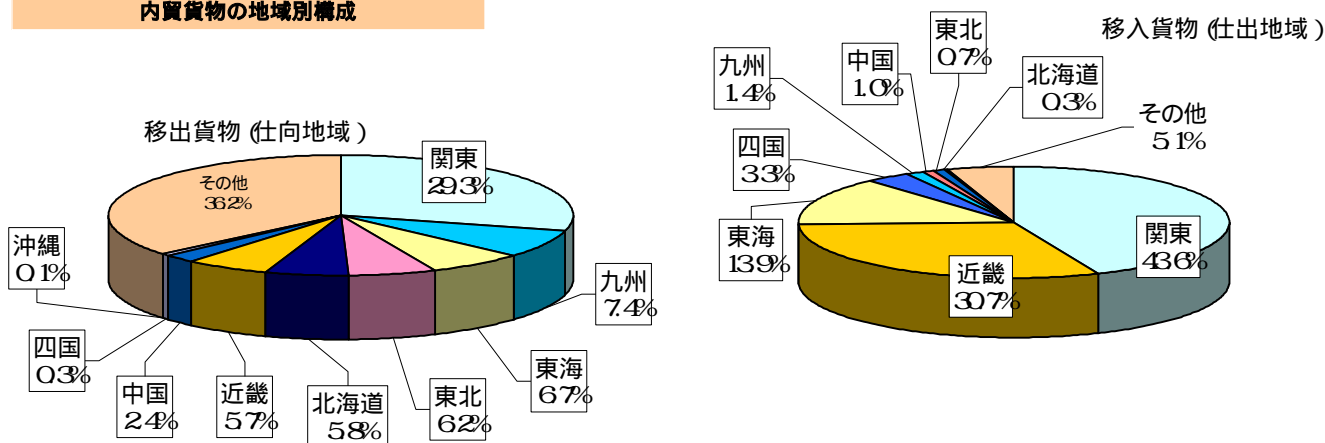
外貿貨物の地域別構成



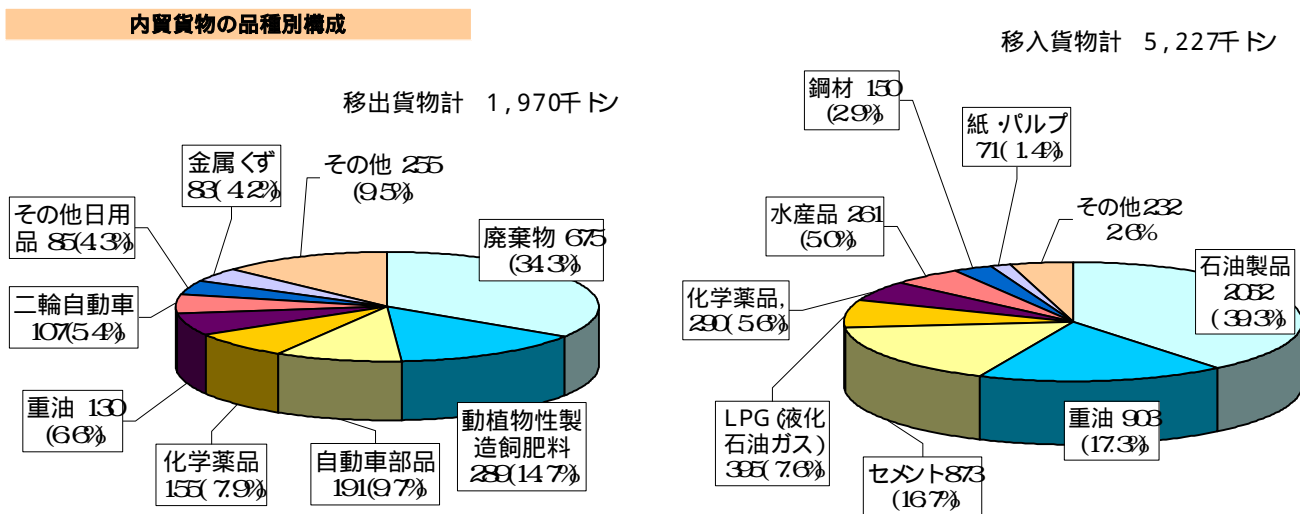
外貿貨物の品種別構成



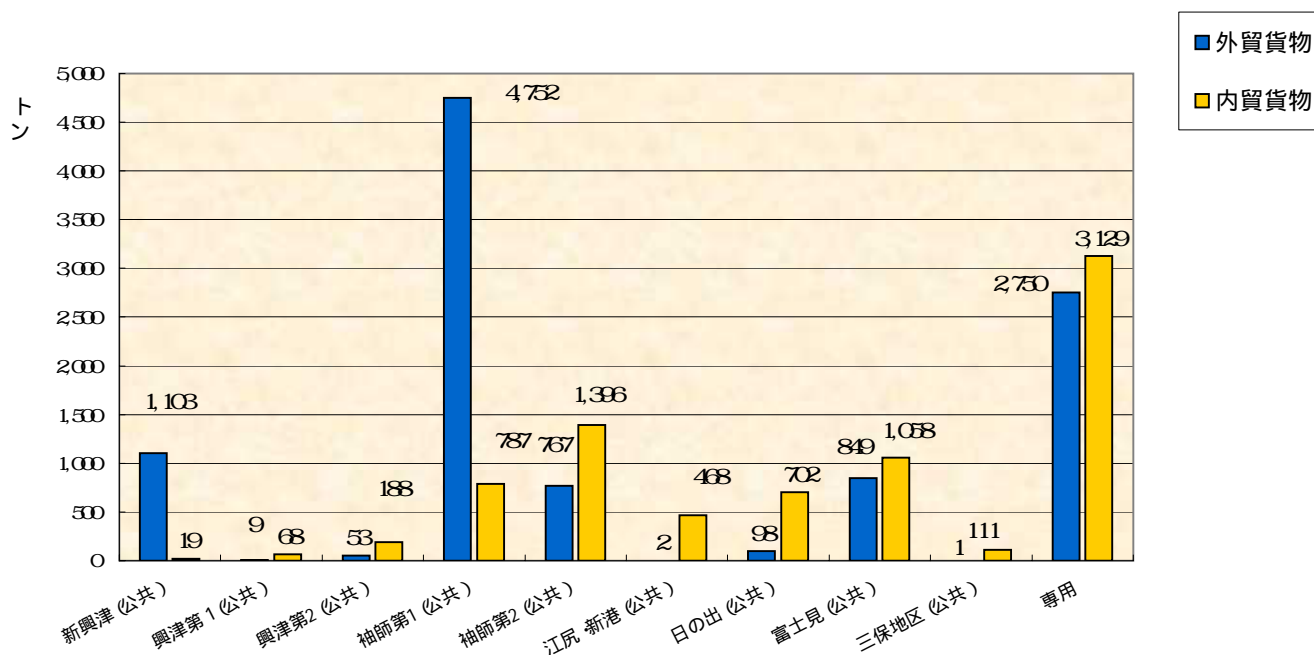
内買貨物の地域別構成



内買貨物の品種別構成



係留施設の利用状況 =取扱貨物(トン)=







平成18年1月発行

**清水港統計概況 平成16年(2004年)報**

編集発行 静岡県清水港管理局企画振興課

静岡県静岡市清水区日の出町9-25

電話番号：0543-53-2203(課直通)

FAX 番号：0543-54-0380

E-mail：port@mail.wbs.ne.jp

ホームページ：www.portofshimizu.com

[ HOME > 港湾統計トップ > 年報・月報 ]